

東北大学 まなび情報誌

まなぶひと

TAKE FREE

2017.6 月号
Vol.12

学ぶひととき、
学ぶひとたち
を応援します。

—モノの府—

東北大学関連イベント・インフォメーション

まなぶひと

6 2017
月号
Vol. 012

■ごあいさつ

—東北大学 まなび情報誌「まなぶひと」—

大学は学生や研究者のためのもの、と思っははいませんか？実はそうでもありません。東北大学は、様々な分野での研究成果や保有する資産・空間を、地域のみなさまと広く共有したいと考えています。そこで生まれたのが、この「まなぶひと」。

東北大学が実施しているさまざまな公開講座、講演会、コンサート、企画展や公開施設など、地域のみなさまに広くご参加、ご来場いただきたいイベント情報等をお届けいたします。

「まなび」を愛するみなさまの「まなぶひととき」にお役立ていただければ、幸いです。

■もくじ

1. ごあいさつ	2
2. 社会のなかの東北大学	3
3. 特集 本多記念館（本多記念室・資料展示室）	4
4. イベントカレンダー	6
5. イベント詳細情報	12
6. キャンパスマップ	19

社会のなかの東北大学

■暮らしの中に生きる、身近な東北大学を目指して。

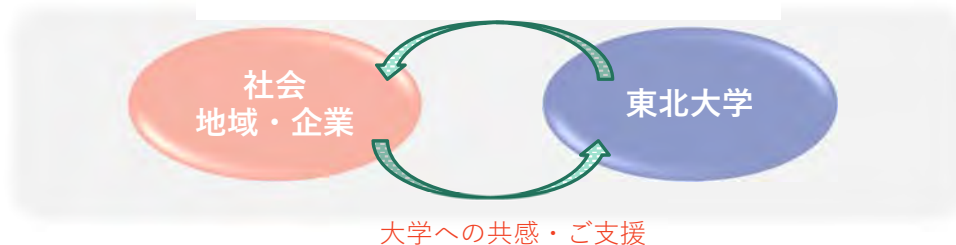
大学の使命はまず、教育・研究を通じて社会に有意な人材を輩出し、最新の研究成果を生み出していくことですが、もう一つ、大切な使命があります。それは地域社会との連携です。

東北大学は日本を代表する大学であるべきと同時に、東北、宮城、そして仙台に深く根付いた、地域のみなさまに身近な大学でなければなりません。

実践的なフィールドワーク、社会のニーズに応じたテーマの講義、また様々な文化事業などの社会連携活動を積極的に推進し、地域のみなさまに寄り添い、ご支援をいただけるよう努めていきたいと考えています。

みなさまの暮らしの中でともに歩み続ける東北大学に、どうぞご期待ください。

大学の教育・研究成果の還元・共有



■東北大学における主な社会連携事業

公開講座・講演会



- 市民のためのサイエンス講座
- 東北大学レクチャーシリーズ
- サイエンスカフェ・リベラルアーツサロン

地域連携



- 中高校生職場体験、学校訪問
- 仙台七夕花火大会
- アカデミックツーリズム

文化事業



- 川内萩ホールフォーシーズンズプログラム
- 片平ミニロビーコンサート
- 歴史的資産の保存・公開 等

コンベンションの推進



- コンベンション誘致に関する窓口の設置
- コンベンション開催、学校等主催行事への供与
- 百周年記念会館川内萩ホールの運営

出前授業



- 減災ポケット「結」プロジェクト
- 楽しい理科の話
- サイエンスデイ

施設公開



- 東北大学史料館
- 総合学術博物館・理学部自然史標本館
- 東北大学植物園
- 東北大学附属図書館

Web まなぶひと

東北大学の web ページからも「まなぶひと」をご覧ください。

<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/social/relation/04/relation0401/>



モノの府



[上]KS 磁石鋼・新 KS 磁石鋼：発明当時世界最高の磁力を誇った永久磁石 [左中] センダスト：スマートフォンとフォンの電子部品（変圧器）などにも使用されている磁心材料 [左下] コエリンバー製ひげぜんまい：高精度なばね材料として現在も機械式腕時計用のゼンマイ等に使用される。[右下] 炭化ケイ素繊維：ジェットエンジンの素材にも導入され始めている注目の素材。

「**鐵**の神様」「鐵鋼の父」と呼ばれた、金属材料研究所初代所長にして第6代東北帝国大学総長、本多光太郎は、様々な教えを書に認め、後進に遺している。

そのいくつかは額装され、本多記念館内の本多記念室（本多光太郎所長の執務室）に展示されており、「今が大切」「つとめてやむな」などは彼が好んだ言葉の中でもよく知られたものだが、室内の最も大きな額に収められているのが『産業武士の温床』という言葉だ。

研究姿勢や人生観などを教え諭すような文言が多い中でこの言葉は、彼が発足より携わった「金属材料研究所」そのものの在り様を、自負と愛着とを込めて記したものであろうことは、想像に難くない。

すべてのモノづくりは材料から始まる。そこに先陣を切って立ち向かい、そしてそれを使いこなす。そんな、まさにモノづくり界の「^{もののふ}武士」たちを多く育み、輩出する温床・人材の府こそ、彼が目指した東北大学金属材料研究所なのだろう。



〔本多記念室〕



〔資料展示室〕

開 所以来百有余年の歴史を持つ金属材料研究所では、本多光太郎のKS磁石鋼の発明をはじめ、途切れることなく私たちの生活に深くかかわる最新の研究成果を生み出し続けている。

その発明の数々を一堂に集め、展示しているのが、本多記念館資料展示室。50を超える様々な成果を研究所の歴史とともに展示している。また、本多光太郎の貴重な肉声を聞くことができるビデオや、彼の肉筆の実験ノートは、彼の実在を身近に感じさせる貴重な資料だ。

実験が大好きで、自身の結婚式の当日でさえ実験室にこもっていたと言われる本多光太郎。

その精神を受け継ぐ東北大学の研究者たちは今も、自らの知力と努力とひらめきを武器に、時代の先端を切り拓き続けている。



【本多記念館（本多記念室、資料展示室）】



〔見学可能時間〕平日 9:00 ～ 16:30 〔受入可能人数〕10 名程度まで。

〔予約・見学方法〕案内ご希望の際は、希望日の 10 日前までにご連絡ください。

※案内不要の場合は随時見学可能です。本多記念館入口の窓口へお立ち寄り下さい。

仙台市青葉区片平 2-1-1 東北大学金属材料研究所内

TEL: 022-215-2144（東北大学金属材料研究所 情報企画室広報班）

E-mail: pro-adm@imr.tohoku.ac.jp



Event Calendar

2017.5.15 ～ 2017.9 東北大学関連 イベントカレンダー

区分	開催日	イベント名	会 場	時 間	問合わせ先・その他
企画展 【公開中】 	-5/28(日) まで	1 「日本の石、県の石」	理学部自然史標本館 ■青葉山キャンパス	10:00-16:00 月曜休館	総合学術博物館 TEL:022-795-6767 大人：150 円 小・中学生：80 円 ※秋友会プレミアム会員入館無料
公開講座 	5/15(月)	2 理学部キャンパスツアー ぶらりがく「記憶のはなし」	生命科学研究科 講義室 B ■片平キャンパス	18:30-19:30	理学研究科・理学部 広報・アウトリーチ 支援室 TEL：022-795-6708
公開講座 【募集中】 	5/20(土) [17,18 回] 6/3(土) [19 回]	3 第 17・18・19 回エコチルセミナー「こどものアレルギーは予防できるのか？」	第 17 回亙理町 働く婦人の家 第 18 回岩沼市民会館 第 19 回気仙沼市 松岩公民館	第 17 回 10:00-11:30 第 18 回 14:00-15:30 第 19 回 10:00-11:30	エコチル調査ユニッ トセンター TEL: 070-6955-2272 先着 30 名
公開講座 【参加自由】 	5/20(土)	4 平成 29 年度東北大学 良陵同窓会特別講演会「想像するちからーチンパンジーが教えてくれた人間の心ー」	勝山館	16:30-17:30	良陵同窓会事務局 TEL:022-717-8181
その他 【参加自由】	5/22(月)	5 ピアサポーターとの茶 話会	東北大学病院キャン サーボード室 ■星陵キャンパス	14:00-	東北大学病院 がん診療相談室 TEL：022-717-7115
公開講座 【受付中】 	5/23(木)	6 東日本大震災後設立の NPO における活動実態と今 後の展望調査報告会「震災 後に誕生した NPO の歩みを探る」	文科系総合講義棟 2 階 経済学部第 2 講義室 ■川内キャンパス	15:00-17:00 14:40 開場	経済学研究科 西出優子研究室 ynishide@econ.tohok u.ac.jp
公開講座 【参加自由】 	5/26(金)	7 第 133 回金属材料研 究所講演会	金属材料研究所 2 号館講堂 ■片平キャンパス	10:00-19:30	金属材料研究所情報 企画室広報班 TEL:022-215-2144
公開講座 【受付中】 	5/26(金)	8 東北アジア研究センタ ー公開講演会「座り方と礼 の誕生～東アジアにおける 身体技法の歴史人類学～」	(東京) 東北大学 東京分室	15:00～ 16:20	東北アジア研究センター コラボレーションオフィス TEL:022-795-3619 参加費無料
公開講座 【参加自由】 	5/26(金)	9 第 45 回 IRIDeS 金曜フ ォーラム「熊本地震 1 年後 報告」	災害科学国際研究 所棟 1F 多目的ホ ール ■青葉山キャンパス	16:30-18:30	災害科学国際研究 所 forum@irides.toho ku.ac.jp

詳細は P12 からの詳細情報、同じ番号のチラシをご覧ください。

区分	開催日	イベント名	会 場	時 間	問合わせ先・その他
公開講座 【参加自由】 	5/26(金)	10 第 140 回サイエンス カフェ「進撃の微生物～ヒ トと病原体の戦い～」	せんだいメディア テーク	18:00-19:45	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 参加費無料 1Drink 付 ※サイエンスカフェポイント対象
公開講座 【募集中】 	5/27(土) 5/28(日)	11 第 1 回初夏の植物画講座	東北大学植物園 ■川内キャンパス	10:00-16:00	植物園公開講座係 TEL 022-795-6760 受講無料・別途入園料 ※萩友会プレミアム会員入園無料
公開講座 【参加自由】 	5/27(土)	12 防災文化講演会「気 仙沼で 3.11 を伝えていく」	気仙沼中央公民館 (気仙沼市魚市場 前 1-1)	13:00-12:30 受付開始	災害科学国際研究所 広報室 TEL:022-752-2049
公開講座 【募集中】 	5/27(土)	13 知のフォーラム市民公 開講座「川島隆太教授のテ レビいきいき脳体操セミナー」 ※チラシなし	電力ホール http://www.ox- tv.co.jp/brain/se minar.html	14:00- 13:30 開場	仙台放送エンタープ ライズ「いきいき脳 体操セミナー」 TEL:022-215-4455 参加費無料 (抽選 1,000 名)
公開講座 【募集中】 	5/27(土)	14 第 22 回情報リテラシ ー連続セミナー「写真でテ キストを読解する」	情報科学研究科棟 2 階大講義室 ■青葉山キャンパス	14:00-16:30	情報科学研究科 情報リテラシー教育 プログラム TEL : 022-795-3940 ※対象者要参照
公開講座 【募集中】 	5/28(日)	15 TEAMS 対話集会「海 と暮らす」	青葉山コモンズ ■青葉山キャンパス	13:30-16:00	東北マリンサイエン ス拠点形成事業 agr-marine@grp.tohoku.ac.jp
コンサート 【参加自由】 	5/30(火)	16 片平ミニロビーコンサ ート	片平北門会館 1F エントランスロビー ■片平キャンパス	12:10-12:50	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132
公開講座 【募集中】 	5/30(火)	17 災害科学国際研究所セ ミナー『伝える』と『伝わ る』の心理学	医学部 6 号館 1 階 (カンファレン ス室 1) ■星陵キャンパス	18:00-19:30	災害科学国際研究所 災害医学研究部門 災害精神医学分野 TEL:022-728-2372
公開講座 【募集中】 	6/3(土)	18 学都仙台コンソーシア ム公開講座「人間は機械で ある＝人工臓器の基礎と臨 床」	仙台市市民活動サ ポートセンター	13:00-14:30	教育・学生支援部 教 務課教育支援係 TEL : 022-795-4933 ※申込:5 月 26 日(金)まで
公開講座 【募集中】 	6/4(日)	19 仙台商人、紙づくりの 再生に挑む～天保飢饉後の 生業作りと協働～	たまきさんサロン ■青葉山キャンパス	13:30-15:30	せんだい環境学習館 たまきさんサロン TEL:022-214-1233

区分	開催日	イベント名	会 場	時 間	問合わせ先・その他
公開講座 【参加自由】 	6/4(日)	20 第116回日本皮膚科学会総会市民公開講座「正しく知ろうアトピー」	川内萩ホール ■川内キャンパス	14:45-16:45 開場 14:15	116回日本皮膚科学会総会 運営事務局 TEL:03-3811-5079
イベント 【募集中】	6/10(土)	21 保護者向け『東北大学懇談会』(*萩友会プレミアム会員学生/保護者対象)	川内萩ホールほか ■川内キャンパス	10:00-16:30	総務企画部広報課校友係 TEL:022-217-5059 ※在校生の保護者限定
フィールドワーク 【募集予告】 	6/11(日)	22 植物園ガイドウォーク	東北大学植物園 ■川内キャンパス	10:00-12:00	植物園 TEL:022-795-6760 受付予約:5/28(日)から ※萩友会プレミアム会員入園無料
コンサート 	6/11(日)	23 歌い継ごうあしたへ！ 2017 四大学ジョイントコンサート	川内萩ホール ■川内キャンパス	開場 13:30	小松 TEL:090-9102-1926 全席自由¥1,000
公開講座 【参加自由】 	6/16(金)	24 第47回リベラルアーツサロン「言葉を科学する」	東北大学附属図書館 1F ■川内キャンパス	18:00-19:45	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 参加費無料 1Drink 付 ※サイエンスカフェポイント対象
公開講座 【募集中】 	6/17(土)	25 第16回 東北大学病院市民公開講座「働く世代のがん治療」	仙台国際センター 大ホール・桜会場	13:00-15:50 受付 12:00-	東北大学病院 地域医療連携センター 「市民公開講座」担当 TEL:022-717-7131
公開講座 【募集中】 	6/17(土)	26 植物園公開市民講座第一回「水辺に生きる植物たち—その多様性と受難」	東北大学植物園 ■川内キャンパス	13:30-15:00	植物園公開講座係 TEL 022-795-6760 受講無料・別途入園料 ※萩友会プレミアム会員入園無料
公開講座 【参加自由】 	6/19(月)- 7/7(金) *平日のみ	27 狩野文庫・古典資料書庫ツアー開催	東北大学附属図書館 2号館 4階貴重書閲覧室 ■川内キャンパス	①15:20- ②16:20-	附属図書館情報サービス課貴重書係 TEL:022-795-5959 参加費無料
公開講座 【募集中】 	6/24(土)	28 学都仙台コンソーシアム公開講座「ビールの泡から最先端 ナノ材料の創造へ」	仙台市市民活動サポートセンター	10:30-12:00	教育・学生支援部 教務課教育支援係 TEL:022-795-4933 ※申込:6月16日(金)まで
公開講座 【募集中】 	6/28(水)	29 災害科学国際研究所第7回「災害と健康」学際研究推進セミナー 講師:今村文彦災害科学国際研究所 所長※チラシなし	医学部 6号館 1F カンファレンス 1 ■星陵キャンパス	18:00-19:30	災害科学国際研究所 災害と健康プロジェクトユニット TEL:022-728-2372

詳細は P12 からの詳細情報、同じ番号のチラシをご覧ください。

区分	開催日	イベント名	会 場	時 間	問合わせ先・その他
公開講座 【募集中】 	6/30(金)	30 第 141 回サイエンスカフェ「地球の熱を使ってみよう～超臨界地熱資源から温泉水素発電まで～」	せんだいメディアテーク	18:00-19:45	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 参加費無料 1Drink 付 ※サイエンスカフェポイント対象
公開講座 【募集中】 	7/15(土)	31 植物園公開市民講座第二回「洪水とともに生きる氾濫原の植物」	東北大学植物園 ■川内キャンパス	13:30-15:00	植物園公開講座係 TEL 022-795-6760 受講無料・別途入園料 ※萩友会プレミアム会員入園無料
公開講座 【募集中】 	7/18(火)	32 災害科学国際研究所 第 8 回「災害と健康」学際研究推進セミナー 講師：佐藤翔輔 災害科学国際研究所 助教 ※チラシなし	医学部 6 号館 1F カンファレンス 1 ■星陵キャンパス	18:00-19:30	災害科学国際研究所 災害と健康プロジェクトユニット TEL:022-728-2372
オープン キャンパス 【参加自由】	7/25(火)7/ 26(水)	33 東北大学オープンキャンパス ※チラシなし	各キャンパス		入試課入試広報係 TEL:022-795-4802
コンサート 【発売中】 	8/6(日)	34 川内萩ホールフォーシーズンズプログラム「外山啓介デビュー 10 周年記念ピアノ・リサイタル オーラル・ショパン・プログラム」 ■川内キャンパス	川内萩ホール	15:00- 14:30 開場	TBC 事業部 TEL:022-714-1022 河北新報社企画事業部 TEL:022-211-1332 ※萩友会割引あり
イベント 【参加自由】 	9/30(土) 10/1(日)	35 東北大学 110 周年ホームカミングデー スイーツタウン ※チラシなし	川内萩ホール ■川内キャンパス		東北大学萩友会 TEL:022-217-5059

※当該記載事項は、5 月 10 日現在の情報です。記載内容等に変更がある場合もありますので、詳細については、必ず別添のチラシを参照するか、問合わせ先にご確認ください。
 ※萩友会のプレミアム会員は、割引価格でチケットを購入、また東北大学の一部施設への入館・入園料が無料になります。萩友会への加入方法や割引特典等の詳細は、「萩友会」で検索していただくか、東北大学萩友会（022-217-5059）までお問い合わせください。
 ※博物館・植物園の窓口では萩友会会員証をご提示ください。
 ※開催日が迫っているもので申し込みが必要なものは、すでに募集を締め切っている場合がありますので、必ず問合わせ先にご確認ください。また、募集期間が過ぎているものでも、定員に余裕がある場合は、参加申し込みを受け付ける場合もありますので、問合わせ先にご確認ください。



サイエンスカフェポイントとは？

東北大学が主催するサイエンスカフェ・リベラルアーツサロンでは、参加するごとにポイントがたまり、獲得ポイントに応じて東北大学オリジナルグッズをプレゼントしています。
 ポイントカードはサイエンスカフェ・リベラルアーツサロンの受付にてお配りしています。
 ぜひご活用ください！

東北大学を発信しています。

最新のイベント情報は、右記の QR コードを読み込むか、東北大学 WEB ページをご覧ください。

URL : http://www.tohoku.ac.jp/japanese/2017/cate_event/



@tohoku_univ



@TohokuUniversity



東北大学 Channel

東北大学 イベント

検索



「はぎともかい」？いいえ、「しゅうゆうかい」です。
会員になるととってもお得なサービスがあるんですよ。
東北大学を応援する人なら誰でも入れるんですよって。

▶とってもお得な特典(一部)

野球観戦チケット・映画チケットを割引販売
市内のホテルや大学施設を優待価格で提供
東北大学の講演会等のイベント情報をご案内

まだまだお得がもりだくさん。
詳しくは校友会のホームページで
見てみてね。

東北大学校友会 | 検索



いつまでも、東北大学を身近に。

東北大学校友会

TEL:022-217-5059(東北大学広報課校友会内)



減災教育支援



修学支援



研究教育支援



就労・育児支援
(保育所整備)

育てる。
つながる。
次の世代へ—

東北大学基金

つなぐ ご意思

TEL:0120-279-514
(通話料無料)

<ご寄附の方法>

クレジットカード決済・郵便振替・銀行振込

※東北大学基金へのご寄附は税制上の優遇措置を
受けることができます。

東北大学基金 | 検索



東北大学関連 イベント詳細情報

2017/5/15～

各イベントのチラシをほぼ開催日順に掲載しています。
掲載事項（開催日時、イベント名、会場など）は変更
になる場合があります。
詳細は各お問合せ先にご確認ください。

1



企画展「日本の石・県の石」

【会場】東北大学理学部自然史標本館

【期間】2017年5月28日(日)まで

休館日

2017年5月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

入館料	個人	団体
大人	150円	120円
小・中学生	80円	60円

午前10:00から午後4:00まで
土曜日・日曜日・祝日も開館
します

東北大学総合学術博物館
〒980-8578 宮城県仙台市青葉区
荒巻字青葉6-3
TEL/FAX: 022-795-6767



2

ふりがりがく

記憶のはなし

2017.5.15 MON.
18:30-19:30

身の回りの出来事を憶えるのも、
練習して技能を身につけるのも、
いずれも脳の「記憶」機能に基づいています。
また、そういった異なる種類の記憶は、
脳の異なる部分の働きによるものが
これまでの脳科学の研究によって
明らかにされています。

この授業では、参加者全員に
簡単な実験をやっていたり、
技能の記憶（手続き記憶）が
出来上がっていくのを体験して頂きます。



場所：東北大学生命科学研究科（片平キャンパス）講義室B
講師：生物学科 教授 筒井 健一郎（つつい けんいちろう）
対象：一般（中学生以下のお子様は保護者の同伴が必要です。）
募集定員：30名（先着順）
お申込み：「ふりがりがく」のウェブサイトからお申込みください。
お申込み締切：2017年5月8日（月）
持ちもの：①筆記用具

②ストップウォッチまたは秒針のついた時計
（ストップウォッチ搭載の携帯電話でも構いません）

ふりがりがくウェブサイト <http://www.sci.tohoku.ac.jp/campustour/>

【お問合せ】東北大学理学研究科広報・アウトリーチ支援室 TEL: 022-795-6708 E-mail: sci-koho@mail.sci.tohoku.ac.jp

3

第17回 エコチルセミナー



こどものアレルギーは
予防できるのか？

講師 北沢 博先生（宮城県立こども病院 アレルギー科）

日時 平成29年5月20日(土)
10:00~11:30 (9:30 受付開始)

会場 亶理町働く婦人の家（軽運動室）

お申込み方法 ■FAX、電話、Eメールのいずれかよりお申し込み下さい。
■申し込み期間 平成29年4月20日～5月18日
名前、住所、電話番号をお知らせ下さい。
（定員に達しない場合は、当日参加も受け付けます。）
■お子様連れのご来場も可能です。（託児所はございません。）

お申込み先 ■danwa17@egrc.med.tohoku.ac.jp

QRコード ■TEL 070-6955-2272
(受付時間 平日9:00~17:00)
FAX 022-717-8951

muc 東北大学大学院医学系研究科 環境遺伝医学総合研究センター
エコチル調査宮城ユニットセンター

先着30名
入場無料

第18回 エコチルセミナー



こどものアレルギーは
予防できるのか？

講師 北沢 博先生（宮城県立こども病院 アレルギー科）

日時 平成29年5月20日(土)
14:00~15:30 (13:30 受付開始)

会場 岩沼市民会館 第5会議室

お申込み方法 ■FAX、電話、Eメールのいずれかよりお申し込み下さい。
■申し込み期間 平成29年4月20日～5月18日
名前、住所、電話番号をお知らせ下さい。
（定員に達しない場合は、当日参加も受け付けます。）
■お子様連れのご来場も可能です。（託児所はございません。）

お申込み先 ■danwa18@egrc.med.tohoku.ac.jp

QRコード ■TEL 070-6955-2272
(受付時間 平日9:00~17:00)
FAX 022-717-8951

muc 東北大学大学院医学系研究科 環境遺伝医学総合研究センター
エコチル調査宮城ユニットセンター

先着30名
入場無料

4



想像するちから

チンパンジーが教えてくれた人間の心

講師

松沢 哲郎氏

（京都大学高等研究院特別教授・京都大学霊長類研究所兼任教授）



1950年 愛媛県松山市生まれ
1974年 東北大学文学部国文学科卒業
1978年 京都大学「アイ・プロジェクト」とよばれるチンパンジーの心の研究を開始。野生チンパンジーの生態と行動を研究。チンパンジーの心と人間の心や行動の類似性を追求。
「京都大学文学部」とよばれる新しい研究領域を開拓した。
2016年3月に京都大学文学部国文学科を退職。同年4月、京都大学霊長類研究所兼任教授に就任。
著書に『想像するちから』（前掲書）2011年、第45回毎日出版文化賞受賞。科学ジャーナリスト賞2011（受賞）。2004年愛媛県知事賞。2013年に文化功労者。

平成29年度

東北大学長陵同窓会

特別講演会

日時 平成29年5月20日(土) 16:30~17:30

会場 勝山館（仙台市青葉区上杉2-1-50）

主催：東北大学長陵同窓会

一般参加自由
聴講無料

ピアサポーターとの茶話会

ピアサポーターとは…?

同じ体験をした「仲間」があなたの話を聴き、
気持ちに寄り添って、一緒に考えます。
診断された人でなければわからない、
さまざまなことをピアは体験しています。
体験を共有し、ともに考えることができる
「仲間」と話してみませんか？

参加者の感想

20数年も病気と一緒に
過ごしている人と
出会ただけで勇気
がもらえました。

がんの種類は違っ
ても元気をもらい
ました。

病気でも趣味を楽し
んでいる人を見て元
気になりました。

日時：平成29年5月22日（月）14:00～
場所：キャンサード室
問合せ：022-717-7115

「東日本大震災後設立のNPOにおける活動実態と今後の展望」調査最終報告会

震災後に誕生したNPOの歩みを探る

【開催趣旨】

日本NPO学会震災特別プロジェクト東北班では、岩手・宮城・福島3県の被災後に設立されたNPOの活動実態について、2015年から2016年にかけて、71団体に対してインタビュー調査を実施しました。このたび、その調査結果を報告書にとりまとめました。

本報告会では、その調査結果を紹介するとともに、被災3県のNPO、NPOと協働する行政や企業関係者、研究者、学生、市民の皆さんと、今後の課題と展望について一緒に考えていきます。

【プログラム】

1. 調査概要報告
2. パネルディスカッション
3. 質疑応答・議論

【テーマ】

- ・団体の設立経緯と目的、活動分野
- ・法人選択の理由、フェーズ変化、地域差
- ・組織基盤、資金、広報、協働
- ・当事者の自立、ソーシャル・キャピタル
- ・多様性と包摂、人材育成、持続可能性

【報告者】

- 大久保 朝江
認定NPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事
日本NPO学会震災特別プロジェクト 東北班代表
- 菊池 遼
東北大学大学院経済学研究科博士課程後期
日本NPO学会震災特別プロジェクト 東北班専任研究員
- 佐藤 勝典
香川大学大学院地域マネジメント研究科准教授
- 高浦 康有
東北大学大学院経済学研究科准教授
- 西出 優子
東北大学大学院経済学研究科准教授
- 石田 祐氏（討論者）
宮城大学事業構想学部准教授/日本NPO学会事務局員

- 【日時】 2017年5月23日（火）15:00～17:00（14:40受付開始）
【場所】 東北大学川内南キャンパス 文科系総合講義棟2階
経済学部第2講義室（仙台市青葉区川内27-1）
【対象】 NPO、行政・企業関係者、研究者、学生、市民等
【定員】 100名（事前申込締切5月19日（金））
【主催】 日本NPO学会震災特別プロジェクト東北班
【共催】 東北大学大学院経済学研究科
認定NPO法人 杜の伝言板ゆるる

C19の建物



《お申し込み方法》

以下のURLもしくは右のQRコードよりご記入・お申込みください。
<https://goo.gl/forms/DFiaTTLVtGb6uWqI2> (5/19(金) 〆切)

お問い合わせ：西出優子研究室 (ynishide@econ.tohoku.ac.jp)



第133回

東北大学 金属材料研究所 講演会

事前申し込み不要
聴講無料

日時 2017年5月26日（金）
場所 金属材料研究所2号館講堂

実行委員 正橋直哉、木口賢紀

午前 10:00～12:10

10:00～10:10 所長挨拶

所長 高梨弘毅

一般講演(所内教員)

10:10～10:50
発光分光分析用プラズマの
励起機構

教授 我妻和明



10:50～11:30
強磁場量子ビーム科学の最近の
進展—ハルズ光源が聞く新地平

教授 野尻浩之



11:30～12:10
スピンドルの科学
—電子の自転を利用した
新しいサイエンス

教授 齊藤英治



午後 13:30～19:30

特別講演

13:30～14:30
日本のロケットの現状と将来計画

名目東北大学大学院工学研究科
フロンティア宇宙開発リーダー養成プログラム

特任教授 小林 実



14:40～15:40
金研が「イノベーション」を起動するには
—市場原理を活用して「世の中に貢献する」みちすべ—

T2Bコンサルタント(元ソニー株式会社 技術戦略部長)

武田 立



15:50～17:30 ポスターセッション

18:00～19:30 ポスター発表表彰式



金属材料研究所 情報企画室 広報班
TEL 022-215-2144 URL <http://www.imr.tohoku.ac.jp/>
E-MAIL k.kosuen@imr.tohoku.ac.jp

東北大学東北アジア研究センター 公開講演会

座り方と礼の誕生

～東アジアにおける
身体技法の歴史人類学～

日時 2017.5.26（金）15:00～16:20
会場 東北大学東京分室

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目7番12号サピアタワー10階
Tel. 03-3218-9612

講師 西澤治彦氏
(武蔵大学文学部教授)



古代中国におけるさまざまな座法の中で、跪く姿勢から「拜」という礼が生まれる。中国で生まれた儒教の礼の本質は、身体論的にはこの「跪」と「拜」に収められるといえる。しかしながら中国では宋代以降、椅子座の生活へと移行し、平座の文化が失われていく。これに伴い礼も変質していくが、日本では平座の習慣を維持しているが故に、礼を維持しているといえる。東アジア世界における座法と礼の変遷について、文献資料と図像資料を交えながら詳しく解説し、現代の日本人にとって平座の意義を考える。

【北尾風尚 図解】より

※聴講ご希望の方は、お名前・連絡先・勤務先を下記までお知らせください。（東北大学東北アジア研究センター内 コラボレーションオフィス）

Tel. 022-795-3619 または E-mail: colab@neas.tohoku.ac.jp

●主催/東北大学東北アジア研究センター ●共催/東北アジア学術交流懇話会

こちらのQRコードより
メールアドレスを入力してください。

〆切 5/19（金）

第44回IRIDeS金曜フォーラム

日時：2017年5月26日(金) 16:30～18:30
会場：東北大学災害科学国際研究所棟1F 多目的ホール
テーマ：「熊本地震1年後報告」

発表内容

1. 16:30～16:35 (発表5分)
タイトル: **趣旨説明**
発表者: **森口 周二**(緊急調査ワーキンググループ)
2. 16:35～16:50 (発表15分)
タイトル: **被害地域の地震動と地盤振動特性**
発表者: **大野 晋**(災害リスク研究部門 地域地震災害研究分野)
3. 16:50～17:05 (発表15分)
タイトル: **地震後の医療・保健**
発表者: **富田 博秋**(災害医学研究部門 災害精神医学分野)
4. 17:05～17:20 (発表15分)
タイトル: **被災者行動パターンの被災・回復過程**
発表者: **奥村 誠**(人間・社会対応研究部門 被災地支援研究分野)
5. 17:20～17:35 (発表15分)
タイトル: **NPOのボランティア支援活動**
発表者: **保田 真理**(地震津波リスク評価(東京海上日動) 寄附研究部門)
6. 17:35～17:50 (発表15分)
タイトル: **企業の被害と事業継続**
発表者: **真屋敷 哲也**(人間・社会対応研究部門 防災社会システム研究分野)
7. 17:50～18:05 (発表15分)
タイトル: **応急仮設住宅と住宅復興**
発表者: **岩田 司**(地域・都市再生研究部門 都市再生計画技術分野)
8. 18:05～18:30 全体討論

司会・進行：森口周二（緊急調査ワーキンググループ）

本フォーラムに関するお問い合わせ
forum@irides.tohoku.ac.jp

10 24 20

Tohoku University
Science Café
東北大学 サイエンスカフェ

Tohoku University
Liberal Arts Salon
東北大学リベラルアーツサロン

サイエンスカフェ、
リベラルアーツサロンは
東北大学が主催する
「学問をもっと身近に、
もっと楽しめる」
参加型のトークイ
ベントです。参加は無料、
年齢制限はありません。
皆様のご参加をお待ちしています。

東北大学 2017年度 前期プログラム

第46回 リベラルアーツサロン
4/14(土) 18:00~19:45
場所：さんだいまメディアテーク 1F
オープンスクエア
江戸時代の死の文化
～為政者の死をめぐる～
中川 学 准教授 [国史・歴史学・政治学]

第139回 サイエンスカフェ
4/28(土) 18:00~19:45
場所：さんだいまメディアテーク 1F
オープンスクエア
「未来」をもっと身近に！
未来のエネルギーを体験しよう
折茂 慎一 教授 [AI/R・金属材料研究]

第140回 サイエンスカフェ
5/26(土) 18:00~19:45
場所：さんだいまメディアテーク 1F
オープンスクエア
進撃の微生物
～ヒトと病原体の戦い～
議員 恵美子 教授 [医学研究]

第47回 リベラルアーツサロン
6/16(土) 18:00~19:45
場所：東北大学図書館
～読者の死をめぐる～
営業を科学する
阿部 宏 教授 [文学研究]

第141回 サイエンスカフェ
6/30(土) 18:00~19:45
場所：さんだいまメディアテーク 1F
オープンスクエア
地球の熱を使ってみよう
～超限界地熱資源から温泉発電まで～
土屋 純芳 教授 [環境科学]

第142回 サイエンスカフェ
7/19(土) 18:00~19:45
※開催日にご注意ください。
場所：さんだいまメディアテーク 1F
オープンスクエア
あなたのデータで医療を変える
萩島 創一 准教授 [数値解析・データ科学]

第48回 リベラルアーツサロン
7/28(土) 18:00~19:45
場所：さんだいまメディアテーク 1F
オープンスクエア
インクルーシブ社会の
実現を目指して
～発達障害の理解～
野口 和人 教授 [教育学]

第143回 サイエンスカフェ
8/25(土) 18:00~19:45
場所：さんだいまメディアテーク 1F
オープンスクエア
スマホのシェアを感じる小さな
センサ、次は社会を大きく変える
～MEMSとIoTのお話～
田中 秀治 教授 [工学研究]

第149回 サイエンスカフェ
9/29(土) 18:00~19:45
場所：さんだいまメディアテーク 1F
オープンスクエア
超巨大ブラックホールの謎
秋山 正幸 准教授 [理学研究]

東北大学 総務企画部広報課社会連携推進室
022-217-5132

東北大学 サイエンスカフェ

東北大学植物園
市民公開講座

Schola Botanica 2017 受講生募集

自然史講座

水辺に住む植物たち

申込受付開始
4月25日(日)

開催場所 東北大学植物園 本館講義室 時 間 13:30-15:00 募集定員 各回80名(先着順)

- 第1回** 6月17日 水辺に生きる植物たち
～その多様性と生態～
特別出演 角野 厚郎

第2回 7月15日 洪水とともに生きる
河原の水と植物
人間環境大学 藤井 伸二

第3回 8月26日 稲穂豊かに生きる水芋
～カワゴボウの力～
大阪市立大学 厚井 聡

第4回 9月16日 水辺を渡る植物
水辺を渡る植物の自然史へ
～水辺に広がる植物生態学～
高山 浩司

第5回 10月21日 水車の受粉と種子散布
～水辺植物の生態～
滋賀県立大学 田中 達生

第6回 11月18日 日本の水辺を
守ることはできるか
新大阪大学 高野 隆

植物画講座

科学的斥

開催場所 東北大学植物園 本館講義室 時間 10:00-16:00

初夏の植物画講座 秋の植物画講座

5月27日 5月28日 9月30日 10月1日

9月27日 日 23日 日
9月30日 日・10月1日 日

鉛筆画 / 鉛筆画の墨入れ

Figure 1

お申込の詳細は裏面をご覧ください。

入塾料 230円 ※同年度の受講料は無料ですが特設課の入塾料230円が必須となります。1年間有効の券面/1枚～11枚

TEL 022-795-6760 FAX 022-7

東北大学植物園 公開講座係 MAIL: tohokubg.office.event@grp.tohoku.ac.jp

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

<http://www.biology.tohoku.ac.jp/garden/index.html>

東北大学植物園 市民公開講座

川内キャンパス

東北大学植物園本部 展示ホール

片平キャンパス

仙台駅

仙台市地下鉄青葉緑地

青葉センター駅下車の場合
西1出入口より東北大学植物園本部・展示ホールまで徒歩約12分

川内駅下車の場合
南2出入口より東北大学植物園本部・展示ホールまで徒歩約12分

緑光通園バス「6号線緑地」

博物館・温室センター駅下車の場合
「仙台駅」15番乗り場から乗車し、「博物館・片平駅」下車後、東北大学植物園本部・展示ホールまで徒歩約12分。
(交通状況により乗車時間や乗降場所が変更される場合があります。ご注意ください。)

自転車専用

仙台市中心部方面より青葉道を西に進行して広瀬川を渡り、そのまま直進、突き当たりロータリー交差点を左折。
(無料駐車場28台分のスペースがございます。)

【申込方法】 申込受付開始 4月25日(木)

任意書・MAIL・FAXのいずれか下記内容をご記入の上、お申込ください。

① ご住所・氏名 ② 電話番号 ③ FAX番号 ④ MAILアドレス ⑤ 受講希望の講座名と講座費 ※必ず出席可能な日をお申込ください。

申込 締切 ※当日消印有効	自然史講座	5月26日(金)		
	第1回 初夏の植物園講座	5月18日(木)		
	第2回 秋の植物園講座	9月20日(水)		

受講料 無料 **入場料 230 円** ※自然史講座の受講料と入場料が200円引きとなります。1回参加のみの参加費は300円(1,000円)となります。当日締め。

東北大学植物園 講座 申込書(FAX用)

FAXにて申込希望の方は下記に必要事項をご記入の上、参加にご希望される講座名の欄に「出席予定」を記入して「FAX」にて「202」に送付し、帰席ご希望の場合は帰席希望の講座名を全て「不参加」として、これらの欄を空欄に送付してください。FAX番号へお送りください。

氏名	フリガナ	ご住所	〒
電話番号		FAX番号	
MAILアドレス			
講座			
自然史講座 (各回定員20名) 申込締切: 5月26日(金) 当日消印有効			
8月17日(土)	第1回 今夏に生きた植物と四季の多様性について	※ 抽選	※ 抽選
7月15日(土)	第2回 涼やかならびに生きた多様な植物の物語	※ 抽選	※ 抽選
7月28日(土)	第3回 植物園に生きた水辺—カワコブツの自然—	※ 抽選	※ 抽選
8月16日(土)	第4回 涼やかならびに生きた多様な植物の物語—海鳥と植物の物語—	※ 抽選	※ 抽選
10月21日(土)	第5回 水辺の植物と種子散れ—水辺の植物—	※ 抽選	※ 抽選
11月18日(土)	第6回 日本の水辺を守りつづける水辺の植物	※ 抽選	※ 抽選
植物園講座 (各回定員20名) ※お申し込みは先着順となります。			
第1回 初夏の植物園講座 申込締切: 5月18日(木) 当日消印有効			
6月27日(土)	第2回 初夏の植物園講座	※ 抽選	※ 抽選
5月28日(土)	第3回 初夏の植物園講座	※ 抽選	※ 抽選
第2回 秋の植物園講座 申込締切: 9月20日(水) 当日消印有効			
9月30日(土)	第3回 秋の植物園講座	※ 抽選	※ 抽選
10月19日(土)	第4回 秋の植物園講座	※ 抽選	※ 抽選

お申込・お問合せ

〒980-0862 仙台市青葉区川内1-2-2
東北大学植物園 公開講座係

TEL 022-795-6760
MAIL tohokubg.office.event@grp.tohoku.ac.jp

FAX 022-795-6766

防災文化講演会

第18回（2017年5月27日）

13:00～（12:30受付開始、15:50終了予定）

- ・テーマ：気仙沼で3.11を伝えていく
- ・会場：気仙沼中央公民館（気仙沼市魚市場前1-1）

話題提供1：気仙沼における現在の3.11の伝承
熊谷俊輔氏（気仙沼観光コンベンション協会 誘致推進課長）
話題提供2：気仙沼におけるこれからの3.11の伝承
尾形庄衛氏（気仙沼市震災復興・企画部 震災復興・企画課 主査）
話題提供3：宮城県における現在の3.11の伝承
佐藤翔輔（東北大学災害科学国際研究所 助教）
話題提供4：先進事例における現在の震災伝承
山崎麻里子氏（中越防災安全推進機構長岡アーカイブセンター
きおくみらい 研究員）

質疑応答・会場討論（15:15～15:45）

コメンテーター：川島秀一（東北大学災害科学国際研究所 教授）
コーディネーター：佐藤翔輔（東北大学災害科学国際研究所 助教）



TEAMS 対話集会

海と暮らす

恵みを、時に災害をもたらす海と
私たちはどう向き合うのか？

2017年5月28日
13:30～16:00
東北大学青葉山コモンズ
宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉
仙台市地下鉄東西線「青葉山」駅下車 徒歩5分

<申し込み先>東北大学 東北マリンサイエンスウェブサイト
<http://www.i-teams.jp/townmeeting>
2017年5月19日締切

東日本大震災で攪乱された沿岸から沖合にかけての生態系を継続して調査し、その成果を被災地の復興に役立てようという目的で、東北マリンサイエンス拠点形成事業は始まりました。それから6年、調査を通じて三陸の海の回復状況が見えてきました。私たちにとって「海とともに生きる」ことはどういうことなのでしょう。市民の皆様と共に考えてみませんか？

…話題提供…
◆東北マリンサイエンス拠点形成事業は、何を目標しているのか？
木島明博（東北マリンサイエンス代表）
◆東北マリンサイエンス拠点形成事業で何がわかったのか？
何を伝えたいのか？ 伊藤絹子（東北大学大学院農学研究所）
◆震災の現状、復興を科学者は住民、行政にどう伝えたいのか？
佐藤翔輔（東北大学災害科学国際研究所）

主催：東北マリンサイエンス拠点形成事業（広報委員会）
共催：東北大学災害科学国際研究所

<問い合わせ先>
東北マリンサイエンス拠点形成事業 女川事務室 担当：小出智佳子（agr-marin@grp.tohoku.ac.jp）
東北マリンサイエンス拠点形成事業 広報委員会 担当：北里 洋（hkizato@kaiyodai.ac.jp）

参加費
無料

情報リテラシー連続セミナー@東北大学

情報リテラシー教育の これからを考える

<講演>

第21回 2017年4月15日（土）

「韓国のデジタル教科書活用」

韓国教育技術情報院（KERIS）

主任研究員 曹主福

第22回 2017年5月27日（土）

「写真でテキストを読解する」

京都府立大学教育学部

教授 池田修

第23回 2017年7月22日（土）

「情報に踊らされないための
《4つのギモンとジモン》」

白崎大学客員教授
元TBSアナウンサー

下村健一

第24回 2017年9月9日（土）

「ICT活用のための人間工学」

東京福祉大学教育学部

准教授 柴田隆史

<全日程共通>

時間：14時～16時30分
（受付は13時30分から）

会場：東北大学 青葉山北キャンパス
情報科学研究棟2階 大講義室
仙台市青葉区荒巻字青葉6-3-09
地下鉄「青葉山駅」真上

対象：主として学部生・大学院生、大学教員、
学校現場の教員等の教育関係者、
情報リテラシーに関係する企業の方など

定員：各回40名（要Web予約）

参加費：無料

主催：東北大学大学院情報科学研究科
情報リテラシー教育プログラム

お申し込み・お問い合わせ先

●セミナーWebページより、お申し込み・お問い合わせください。
URL：<http://www.is.tohoku.ac.jp/LITNEX/seminar.html>

東北大学大学院情報科学研究科 情報リテラシー教育プログラム支援センター

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3-09

東北大学 情報リテラシー



第13回 東北大学 かたひらロビー ミニコンサート



ソプラノ／鈴木美紀子

仙台生まれ。宮城学院女子大学音楽科卒業後渡欧。ベルギー王立リエージュ音楽院修了と共にブルミエ・プリ（最優秀賞）を受賞。在学中よりヨーロッパ各地、アメリカなどで数々の音楽祭、レコーディングに参加し高く評価される。

ギター／佐藤正隆

1973年生まれ。2001年、第32回クラシカルギターコンクール第三位入賞。自ら教室を主宰する傍ら、宮城学院女子大学、常盤木学園、東北文化生活大学高等学校のギター部講師も務める。



2017年
5月30日（火）
12時10分～12時50分

東北大学片平キャンパス
片平北門会館1階 エントランスロビー



演奏曲目

愛のよろこび J.マルティニ
クロリス R.アーン
The last rose of summer（庭の千草）
アイルランド民謡
荒城の月 作詞：土井晩翠
作曲：瀧澤太郎
編曲：佐藤正隆

入場無料・予約不要・演奏中の入退場自由！お気軽にご参加ください。

開催の様子をカメラ等で撮影し、その写真をホームページ等の広報用に使用する場合がおりますのでご了承ください

連絡先 東北大学 総務企画部 広報課 社会連携推進室 Tel: 022-217-5132

災害科学国際研究所

第6回「災害と健康」学際研究推進セミナー

■日時 2017年5月30日(火) 18:00～19:30
 ■会場 星陵キャンパス 医学部6号館1F カンファレンス1
 ■講師 呂本 俊亮

東北大学 災害科学国際研究所

人間・社会対応研究部門 災害情報認知研究分野 教授



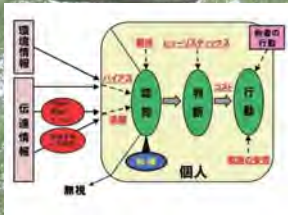
演題『「伝える」と「伝わる」の心理学』

呂本俊亮先生の主な研究テーマは、人間の言語コミュニケーション活動(読む、書く、話す、聞く)の認知過程や学習・記憶に影響を及ぼす諸要因の解明であり、主として実験心理学的手法による実験研究を行っておられる。また、研究で得られた成果を高等教育や防災など、さまざまな領域における実践に応用することを目指しておられる。

近年は、効果的な教育・学習方法を提案することを目的として、大学生や小学生を対象に学習方法の違いによる学習効果の比較検証を行いながら、有効な授業デザインの構築に取り組んでおられる。

本セミナーでは、医療の場でも、教育の場でも、そして災害の現場においても、きわめて重要な役割を果たす「コミュニケーション」の問題について、心理学の視点でお話しされる予定であり、何かをわかりやすく伝えることの難しさを再確認しつつ、その対応策について議論する機会になるものと思われる。奮ってご参加下さい。

○主催「災害と健康」プロジェクトユニット



※本セミナーは医学系研究科系統講義コース科目等指定科目に振り替えることができる特別セミナーを兼ねています

【お問い合わせ先】

東北大学災害科学国際研究所

災害と健康プロジェクトユニット

TEL: 022-728-2372

メールアドレス: dhu_jimu@irides-dpsy.med.tohoku.ac.jp



※一般の方も上記にお申込みの上、ご聴講いただけます(※5月25日(木)、学内の方は申込不要)

仙台商人、紙づくりの再生に挑む ～天保飢饉後の生業作りと協働～



■開催日時
 平成29年6月4日(日)
 13時30分～15時30分

■講師
 東北大学災害科学国際研究所
 准教授 佐藤大介

■講座概要

過去に大きな災害を経験した人々が自分たちの生業をどのように再生したのか、仙台商人に大きな被害をもたらした天保の飢饉の後、領内の紙産業の再生に取り組んだ仙台商人の活動を古文書から学んでいきます。

■募集人数/対象

一般35名 ※抽選、当選者にのみ5/27までにご連絡します

■申込締切

5月22日(月)

■会場

たまきさんサロン

■お申し込み方法

メールまたはハガキ、FAXでお申し込みください

必要事項: 講座名、参加者氏名、年齢、住所、電話番号

■問い合わせ・申し込み先

せんだい環境学習館たまきさんサロン

〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉468-1

メール: tamaki3salon@city.sendai.jp

電話 022-214-1233 FAX 022-393-5038

学都仙台コンソーシアム

H29学都仙台コンソーシアム公開講座
 東北大学6月開講講座

受講料
 無料

日時	講座・講師名	講座概要	定員
6/3 (土) 13:00 -14:30	人間は機械である＝ 人工臓器の基礎と臨床 加齢医学研究所 山家智之教授	一つの臓器が病気になるだけで、生命まで失ってしまうのは、いかにももったいないことです。東北大学には、日本で唯一の「大学院医学研究科」があり、頭、心、肺、肝臓の先まで様々な人工臓器、人工内臓の開発や研究、臨床展開が進められています。生命維持のためだけでなくQOLも考慮に入れた新しい人工内臓など、幅広い展開を目指しており、仙台から産まれた新しい人工臓器が、世界中で患者を助ける日を願って研究を進めています。	先着 80名
6/24 (土) 10:30 -12:00	ビールの泡から最先端 ナノ材料の創造へ 多元物質科学研究所 村松淳司教授	ビールの泡。いったい、どうやってできるのでしょうか。サイダーの泡と比べて圧倒的に安定し簡単に消えないのはなぜでしょうか?そもそも泡ができるのはどうしてでしょう?泡や、牛乳、豆腐、温泉など生活に密着する科学は、そのまますべて最先端材料のナノ粒子合成につながっています。その科学とはなにか、本質をご説明し、さらに、最先端ナノ材料開発の最前線について、ご紹介いたします。	先着 80名

会場

仙台市市民活動サポートセンター
 6階セミナーホール
 (仙台市青葉区一番町4-1-3)

申込方法

FAXまたはEメール(件名に「公開講座申し込み」と記入)に、①応募内容②〒・住所③氏名(フリガナ)④TEL・FAX番号をご記入のうえ、開講日の1週間前までにお申し込みください。受講票を送付いたします。

東北大学 教育・学生支援部 教務課 教育支援係
 TEL: 022-795-4933 FAX: 022-795-7555
 メール: gsc-sc@grp.tohoku.ac.jp

第116回 The 116th Annual Meeting of
 日本皮膚科学会総会

市民公開講座

正しく知ろう アトピー

講演内容

司会: 菊地 克子 (東北大学大学院医学系研究科皮膚科学講座 講師)
 ご挨拶: 相場 節也 (東北大学大学院医学系研究科皮膚科学講座 教授)

- ① 身近なアレルギーの原因
猪又 直子 (東北大学大学院医学系研究科 環境免疫学皮膚科学講座 准教授)
- ② アトピーの新生児・乳児予防:
スキンケア・早期経口摂取の効能について
大矢 幸弘 (国立成育医療研究センター 生体防御病態内科 アレルギー科 部長)
- ③ アトピー外用療法の考え方・指導
片岡 葉子 (大田町立呼吸器・アレルギー・皮膚科センター皮膚科 主任部長)
- ④ アトピー性皮膚炎の新しい治療
梶島 健治 (京都大学大学院医学研究科皮膚科学講座 教授)

日時 2017年6月4日 開場時間 14:15～16:45
 ※14:15の開場時間に合わせてご来場ください。
 会場 川内萩ホール 東北大学百周年記念会館 宮城県仙台市青葉区川内40



主催事務局:
 会 議: 相場 節也(東北大学)
 事務局: 東北大学大学院
 医学系研究科皮膚科学分野



お問い合わせ: 第116回日本皮膚科学会総会 運営事務局
 公益財団法人日本皮膚科学会 総会 学術大会チーム
 〒113-0033 東京都文京区本郷4-1-4
 TEL: 03-3811-5079 FAX: 03-3812-6790
 E-mail: jda2017@dermatol.or.jp
 大会ホームページ URL: http://jda116.jp/



東北大学の取組紹介

「入学」から「卒業後」まで
東北大学のサポートが分かる！15:00
14:00

東北大学の教育の取組や学生支援(生活支援、就職・キャリア支援)など、皆様の気になる「東北大学のサポート」を詳しく説明いたします。

▶挨拶・東北大学の現況説明

東北大学総長 里見 進

▶東北大学の教育の取組

・海外留学と国際体験の促進
・学生支援(生活・就職・キャリア支援)

記念講演

東北大学名誉教授による講演！
大学の研究の一端をご紹介します！14:00
15:00「東北は企業の地になれるのか」
～震災と企業家活動～

東北大学経済学研究科教授 福嶋 路

東北大学経済学部卒業、専門は経営学。特に、地域イノベーション、地域で活動する企業家の活動などを中心に研究。被災地の産業復興のため、積極的に調査活動を行っている。

「鳥はほんとうに恐竜か？」
～鳥類恐竜起源説を立証した発生の研究～

東北大学生命科学研究所教授 田村 宏治

東北大学理学部卒業、同大学院博士課程修了。主な研究テーマは「脊椎動物の四肢の発生発達」、生物の設計図を解き明かすべく、様々なアプローチから研究を行う。

保護者の方にとっておきの

東北大学
懇談会6/10 2017 東北大学百周年記念会館
SAT 川内萩ホール
(地下鉄東西線「川内萩駅」下車徒歩7分)

茶話会

総長と気軽に話しかけよう！
保護者の方とも知り合える！15:14
16:30

里見総長ほか、各学部の教員も参加いたします。仙台で人気のカフェ自慢の美味しいコーヒー・ケーキを飲みながら、どうぞゆるやかに交流をお楽しみください。

当日受付にて参加費1,000円を申し受けます。
(高校生以下の高校生は無料)

キャンパス自由見学

食堂や図書館で学生生活を体験！
学生の「今」が分かる！10:00
12:45施設見学や学生食堂の利用など、東北大学を満喫！学生生活に馴染みの深い下記施設を自由に見学・利用体験いただけます。
ぜひ、学生の「今」を体感ください。

- ▶東北大学附属図書館
- ▶東北大学植物園
- ▶教育情報基盤センター
- ▶学習支援センター
- ▶学生食堂

◆参加ご希望の方は、裏面の申込用紙をご記入いただき、FAXまたは郵送にてお申し込みください◆

東北大学教員正副学長・教員会(東北大学教員会事務局)
〒980-8574 仙台市青葉区片平2-1-1
TEL:022-217-5059(平日9:00~17:00まで)
FAX:022-217-5910
E-mail:alumni@grp.tohoku.ac.jpイベントの詳細はこちらへ！
※会場の詳細は随時変更となる場合があります。
<http://www.tohoku.ac.jp/premiumsg/>
東北大学 申込歌い継ごう
あしたへ！
2017
四大学ジョイントコンサート

■東京大学音楽部OB合唱団アカデミカコロ

「お気に入りの歌たち～委嘱作品オムニバス」

委嘱作曲家：高田三郎・多田武彦・菅田俊之・飯原義久・三澤洋史
指揮：酒井雅弘／ピアノ：三木啓子

■北海道大学合唱団OB会

「終わりのない歌」

作詞：藤田真生／作曲：上田真樹
指揮：高橋邦幸／ピアノ：宮代佐和子

■九州大学コールアカデミーOB男声合唱団TAG

カブレ「三声のミサ」より Gloria in excelsis Deo

コード「天使と羊飼いの」

指揮：室崎健二

■東北大学男声OB合唱団

男声合唱組曲「富士山」

作詞：草野心平／作曲：多田武彦
指揮：末光真希

■合同ステージ

日本の歌から「青葉城恋唄」「柳河」「この道」「箱根八里」

2017年6月11日(日)14:00

開場13:30

東北大学百周年記念会館

川内萩ホール：全席自由¥1,000

(地下鉄東西線 国際センター駅下車 徒歩5分)

後援：東北大学校友会、河北新報社、TBC東北放送

問い合わせ先：090-9102-1926 小松

E-mail: masayoshi.kom@gmail.com

植物園ガイドウォーク

技術職員が植物園の見どころをご紹介します。

開催日時

終了 4月9日(日) (予約受付：3月26日より)
5月14日(日) (予約受付：4月30日より)
6月11日(日) (予約受付：5月28日より)

開始時間：午前10時 植物園本館より出発

所要時間：約2時間(10:00~12:00)

定員：各10名(事前予約制)

予約受付：TEL022-795-6760 東北大学植物園

- ・予約は電話あるいは植物園本館の受付窓口で直接承ります。
- ・参加費無料(あらかじめ入園券をお買い求め下さい)。
- ・安全管理のため定員に達した時点で募集を締め切らせていただきます。
- ・自然災害等の発生が予想される場合はイベントを中止することがあります。

がん治療
世代の働く

第16回 東北大学病院市民公開講座

要申込

参加費無料

プログラム

表席挨拶

高橋 達也

氏 宮城県健康福祉部 次長(技術担当)

記念講演

働く世代のがん対策の充実に向けて

一般社団法人 全国がん患者団体連合会 理事長/グループ・ネクサスジャパン 理事長 天野 慎介 氏

基調講演

早期の社会復帰を目指したがんの低侵襲外科治療

研修/再建・内臓外科 亀井 尚 教授

知っておきたい働く世代の抗がん剤治療

内臓外科 石岡 千加史 教授

働きながら受けられる高精度放射線治療

放射線治療科 神宮 啓一 教授

がん治療と共に受けられる緩和ケア

緩和医療科 井上 彰 教授

パネルディスカッション

司会 海野 倫明

パネリスト 天野 慎介 氏、亀井 尚、石岡 千加史、神宮 啓一、井上 彰

2017年

6月17日(土)

13:00~15:50(12:00受付開始)

仙台国際センター大ホール・桜会場

お申し込み

事前の申し込みが必要です。申込〆切/6月9日(金)消印有効

参加ご希望の方は、はがき、FAX、EメールまたはWebフォームに郵便番号・住所・氏名・電話番号・性別・参加人数を明記の上、右記までお申し込みください。後日、随時返信をさせていただきます。なお、定員になり次第、締め切らせていただきます。

はがき 〒980-8574 仙台市青葉区星陵町1-1

FAX 022-717-7132

Eメール ijk002-thk@umin.ac.jp

Webフォーム <http://www.secure.hosp.tohoku.ac.jp/pr/shimin16>

お問い合わせ

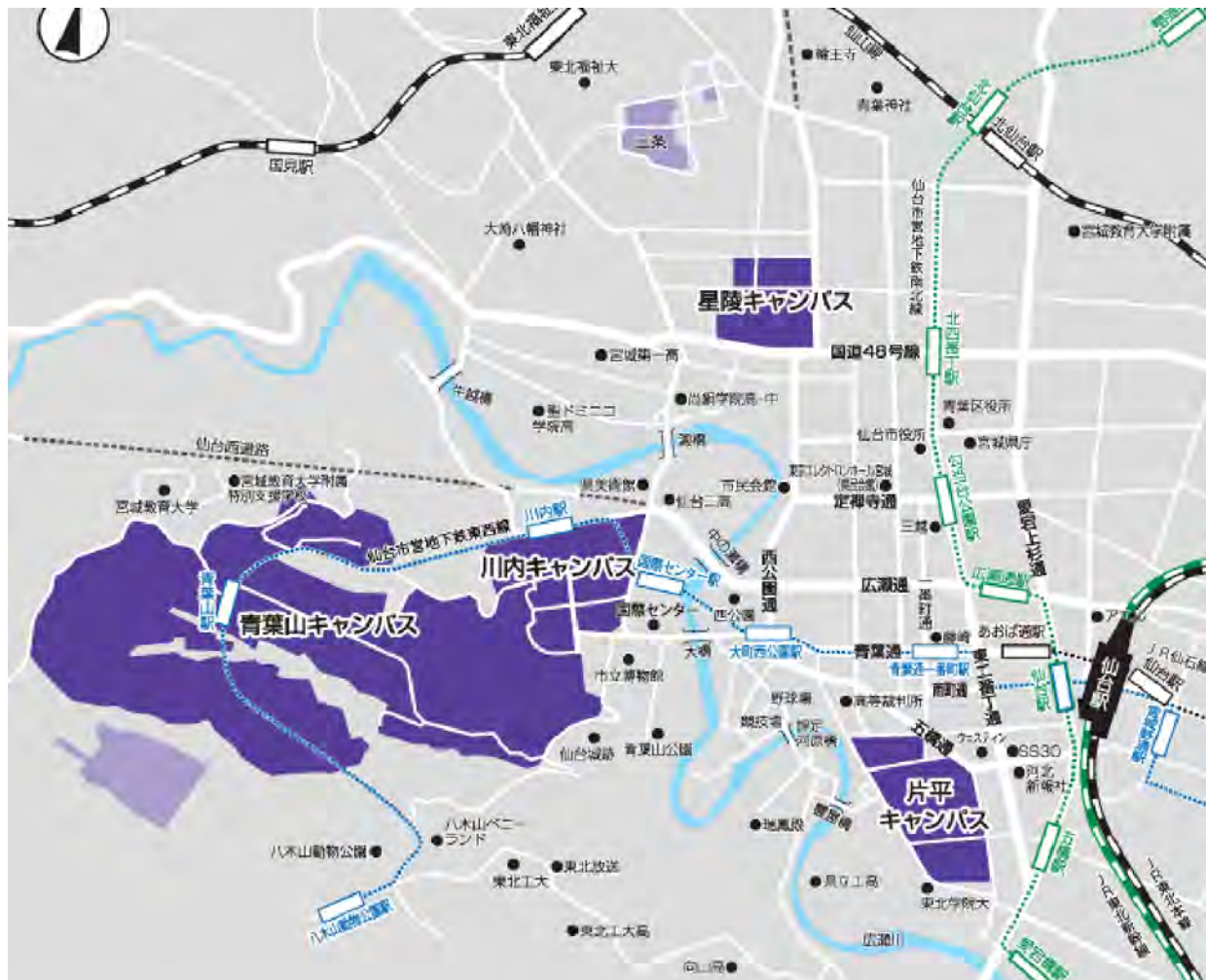
TEL.022-717-7131

受付時間/土・日・祝日は除く8:30~17:15



キャンパスマップ

各キャンパスまでは、下記の地図を参照の上ご来場ください。



■ 片平キャンパス

(地下鉄)

五橋駅 (仙台市地下鉄南北線) 北2口から徒歩約10分
青葉通一番町駅 (仙台市地下鉄東西線) 南1口から徒歩約10分

(バス)

仙台市営バス仙台駅前11番乗り場から「(東北大学病院前ー八木山動物公園駅)八木山動物公園駅行」か「(東北大学病院前ー緑ヶ丘三丁目)緑ヶ丘三丁目行」か「(東北大学病院前ー西高校入口)西高校入口行」で約5分
東北大学正門前下車

■ 川内キャンパス

(地下鉄)

川内駅 (仙台市地下鉄東西線) キャンパス直結
国際センター駅 (仙台市地下鉄東西線) 西1口より徒歩約5分

■ 青葉山キャンパス

(地下鉄)

青葉山駅 (仙台市地下鉄東西線) キャンパス直結

■ 星陵キャンパス

(地下鉄)

北四番丁駅 (仙台市地下鉄南北線) 北2口より徒歩約15分

(バス)

仙台市営バス仙台駅前9番乗り場「北山・子平町循環」
10番、15番乗り場 東北大学病院経由 東北大学病院前 下車
13番、14番のりば 東北大学病院経由か北山トンネル・中山経由か山手町・中山経由 東北大学病院
前下車か歯学部・東北会病院前下車
60番乗り場 交通局東北大学病院前行 交通局東北大学病院前下車 いずれも所要時間20分

「まなぶひと」のおもな配架場所

[片平キャンパス]北門会館(エントランス・萩友会ラウンジ)、エクステンション教育研究棟、本部棟エントランス、史料館
[川内キャンパス]川内萩ホール、附属図書館本館、川内厚生会館 [青葉山キャンパス]総合学術博物館、工学部購買部
[星陵キャンパス]東北大学病院 [その他]せんだいメディアテークフリーペーパーコーナー

